

様式第11号 (ボイラー則第10条関係)

ボイラー設置届

事業の種類		事業所の名称		事業所の所在地		
		電話()				
使用の目的						
ボイラー室	位置	一階		地階	二階	その他
	構造	木造 鉄筋コンクリート造	鉄骨造 その他	床面積	延	m ²
	ボイラーの外側と天井(天井がない場合は屋根裏)との距離	m		ボイラーの外側とボイラー室の壁との間の最短距離	m	
	出入口の構造	外開き式	引戸式	出入口の数		
燃焼室炉壁の構造	普通れんが壁 空冷れんが壁 水冷壁		燃焼方式	手だき ストーカ燃焼 バーナ燃焼		
燃料	石炭 重油 その他	微粉炭 ガス	給水装置	種類	給水能力	数
					ton/hr	
					ton/hr	
					ton/hr	
給水加熱器	有	無	連続ブロー装置	有 無		
自動制御方式	全燃 その他	自動 燃焼 系 その他	自動制御装置	低水位燃料遮断装置 燃焼安全装置 低水位警報装置 その他		
空気予熱器	有	無	煙突	構造	口径	高さ
ストレージタンク	有	無		鋼板製 鉄筋コンクリート製 その他	m	m
設置工事を行う事業場の名称(電話番号)及びその所在地			据付工事作業主任者の氏名及び講習修了証の番号			
設置工事落成予定年月日						

年 月 日

使用者 職 氏名

印

札幌市人事委員会

様

労働基準監督署長

備考

- 1 , 及び から までの欄は, 該当する事項に 印を付すること。
- 2 の欄は, 本体を被覆したボイラーについては, 記入する必要がない。